

採用試験の早期化・複線化対策

令和6年度の教員採用試験の応募状況

地区	小学校			中学校									特別支援		
	募集	応募者数	倍率	国語			英語			家庭			募集人員	応募者数	倍率
神奈川県	260	694	2.7	募集	応募者数	倍率	募集人員	応募者数	倍率	募集人員	応募者数	倍率	募集人員	応募者数	倍率
横浜市	570	1394	2.4	35	94	2.7	45	108	2.4	28	25	0.9	140	293	2.1
川崎市	230	401	1.7	35	128	3.7	35	169	4.8	10	33	3.3	45	151	3.4
相模原市	70	189	2.7	20	50	2.5	35	51	2.0	5	20	4.0	25	61	2.7
宮城県	210	334	1.6	7	21	3.0	6	18	3.0	5	6	1.2	10	19	1.9
山梨県	170	254	1.5										21	65	3.1

「先生が足りない」という状況に危機感をもった自治体では、採用試験を早め、大学3年生から試験を受けられるようになりました。また、神奈川県ティーチャーズカレッジや横浜市のアイカレッジの教師塾では、内容を充実し多様な受験が可能となりました。

教師になるための経験を増やす機会として、1年生を対象に、2回目の「ボランティア」の説明会を開催しました。42名の学生の参加があり残って相談する学生も多く熱意が感じられました。5月・6月に学科で行っていただいた1年生・2年生への基礎演習の特別授業で「教職の魅力」について、現場の管理職経験者や幼稚園や小学校、施設で働く先輩たちの熱意ある話を聞いたことが行動するきっかけになりました。これからも様々な形で、学科と教職センターとの連携を深め質のよい教員の育成に努めていきます。

教員採用試験の1次試験が、7月7日(日)に神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、13日(土)に県外で行われました。思う存分力を発揮し手ごたえを感じている学生が多くいました。現在は、2次試験に向けて、模擬授業や面接練習に力を入れているところです。今年卒業した先輩が、仕事帰りに模擬授業のアドバイスを駆けつけてくれました。今後は、夏休み期間に現場で働く先輩方に声をかけ教員採用試験のサポートをしてもらおう予定です。

7月10日(水)に教員免許状を取得するか迷っているという1・2年生を対象に、センター教員がガイダンスを行いました。教員への道を一步踏み出そうとする学生が14名も参加しました。

